



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オーハシテクニカ  
 コード番号 7628 URL <https://www.ohashi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日

(氏名) 柴崎 衛  
 (氏名) 正木 聖二  
 配当支払開始予定日

TEL 03-5404-4418  
 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	35,905	△9.0	3,265	△19.9	3,401	△18.9	2,460	△16.8
2019年3月期	39,457	1.2	4,076	△3.4	4,195	△2.6	2,956	△3.6

(注) 包括利益 2020年3月期 2,019百万円 (△9.0%) 2019年3月期 2,218百万円 (△34.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	166.87	—	8.0	8.1	9.1
2019年3月期	199.02	—	10.0	10.2	10.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 38百万円 2019年3月期 44百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	42,360	31,925	74.4	2,136.23
2019年3月期	41,912	30,681	72.2	2,052.41

(参考) 自己資本 2020年3月期 31,500百万円 2019年3月期 30,265百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	3,297	△544	△845	21,843
2019年3月期	4,003	△1,189	△833	19,969

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	23.00	—	25.00	48.00	711	24.1	2.4
2020年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00	767	31.2	2.5
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点では合理的な算定が困難であることから未定とさせていただきます。

業績予想につきましては、今後開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2020年3月期	16,240,040 株	2019年3月期	16,240,040 株
2020年3月期	1,494,346 株	2019年3月期	1,493,519 株
2020年3月期	14,746,119 株	2019年3月期	14,856,255 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	20,926	△9.0	1,795	△9.0	2,692	△9.6	2,172	△2.9
2019年3月期	22,994	3.4	1,972	1.7	2,978	12.4	2,237	9.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	147.22	—
2019年3月期	150.47	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2020年3月期	30,218	22,371	22,371	22,371	74.0	1,515.78	1,515.78	
2019年3月期	30,140	21,367	21,367	21,367	70.9	1,447.76	1,447.76	

(参考) 自己資本 2020年3月期 22,371百万円 2019年3月期 21,367百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点では業績予想の合理的な算定が困難であることから未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(決算補足説明資料の入手について)

決算説明会資料については、2020年5月15日に当社ホームページに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....	11
(会計方針の変更) .....	11
(表示方法の変更) .....	12
(追加情報) .....	12
(連結貸借対照表関係) .....	12
(連結損益計算書関係) .....	12
(連結包括利益計算書関係) .....	14
(連結株主資本等変動計算書関係) .....	15
(連結キャッシュ・フロー計算書関係) .....	16
(セグメント情報等) .....	17
(1株当たり情報) .....	20
(重要な後発事象) .....	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化による両国の経済減速と英国のEU離脱問題、欧州における景気低迷などにより、全体として成長率は鈍化しました。また、わが国経済も世界経済の減速を背景に低成長が継続しました。

さらに、本年1月以降は新型コロナウイルス感染症が拡大し、世界各国における外出規制、生産活動の停止や物流の停滞、個人消費の低迷が経済活動に深刻な影響を及ぼしており、厳しい状況が現在も続いております。

当社グループの事業分野であります自動車業界におきましては、国内外において一部の完成車メーカーを除き販売減となり、全体の生産台数は減少しました。

このような状況下、当社グループでは積極的な事業展開により業績の拡大に取り組んでまいりましたが、連結売上高は、国内では当社の主要得意先である商用車メーカーのアジア市場での需要減による減産や特定部品の生産終了、海外では米州、欧州での日系自動車メーカーの販売減による減産と為替換算の影響により、前年比減収となりました。また、連結営業利益においても、各地域における売上減少及び米州における鉄鋼関税引上げを含む原材料費の上昇や中国及び英国での現地通貨安による仕入コスト上昇の影響もあり、前年を下回る業績となりました。

当連結会計年度の売上高は35,905百万円(前年同期比9.0%減)、営業利益は3,265百万円(同19.9%減)、経常利益は3,401百万円(同18.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,460百万円(同16.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。(セグメント利益は、当期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。)

#### (a) 日本

売上高は20,093百万円(前年同期比9.6%減)、セグメント利益は1,732百万円(同13.9%減)となりました。

#### (b) 米州

売上高は7,406百万円(同6.6%減)、セグメント利益は605百万円(同30.0%減)となりました。

#### (c) 中国

売上高は4,305百万円(同4.8%減)、セグメント利益は497百万円(同17.8%減)となりました。

#### (d) アセアン

売上高は2,803百万円(同4.4%減)、セグメント利益は395百万円(同15.2%減)となりました。

#### (e) 欧州

売上高は1,297百万円(同29.8%減)、セグメント損失は79百万円(前年同期はセグメント利益62百万円)となりました。

#### (f) 台湾

台湾大橋精密股份有限公司は、グループ間取引のみのため、外部顧客への売上高はありません。

なお、セグメント利益は43百万円(前年同期比20.0%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産の残高は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末比448百万円増加し、42,360百万円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金や電子記録債務の減少等により、前連結会計年度末比795百万円減少し、10,435百万円となりました。

純資産の残高は、その他有価証券評価差額金の減少がありましたが、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比1,243百万円増加し、31,925百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,874百万円増加し、21,843百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、3,297百万円の資金の増加(前連結会計年度は4,003百万円の増加)となりました。

これは主に、法人税等の支払額が1,144百万円ありましたが、税金等調整前当期純利益を3,501百万円計上したことなどによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、544百万円の資金の減少(前連結会計年度は1,189百万円の減少)となりました。

これは主に、投資有価証券の売却200百万円がありましたが、有形固定資産の取得827百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、845百万円の資金の減少（前連結会計年度は833百万円の減少）となりました。

これは主に、配当金の支払752百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第65期 2017年3月期	第66期 2018年3月期	第67期 2019年3月期	第68期 2020年3月期
自己資本比率 (%)	70.3	70.9	72.2	74.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	55.2	63.3	49.0	46.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	2.4	0.3	0.2	7.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	8,202.2	10,052.5	—	554.9

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
5. 第67期のインタレスト・カバレッジ・レシオは、利払いがないため記載しておりません。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、国内では輸出減少、設備投資抑制等でマイナスの成長率が見込まれます。海外では中国で既に感染拡大が終息に向かい、生産活動の再開、正常化に向けた回復の動きが出ているものの、米国、中国、欧州等の成長率は大幅に低下する見通しです。自動車業界におきましては、国内外で景気の悪化と企業活動の停滞に伴い、自動車販売台数の大幅な減少が見込まれるため、当社グループを取り巻く経営環境はさらに厳しさを増していくものと予想されます。

当社グループの主要得意先は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、国内外で工場の稼働停止、生産活動の縮小を行っており、その再開時期、正常化までの期間が流動的で見通せない状況にあります。このような環境下、2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が困難であることから未定とさせていただきます。今後、新型コロナウイルス感染症の終息状況、得意先の生産再開、回復状況等を見極めながら、業績予測が可能となった段階で速やかに公表いたします。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、中長期的に企業価値を高め、株主の皆様へ利益を還元していくことを重要な経営課題の一つと位置付けております。

当連結会計年度の期末配当金につきましては、上記の方針に則り、当期の業績、今後の業績動向、財務基盤等を総合的に勘案し、1株につき26円とさせていただきます。その結果、年間では昨年12月の中間配当金26円と合わせ、前期比4円増配の1株につき52円となります。

次期（2021年3月期）の配当金につきましては、「(4) 今後の見通し」に記載の連結業績予想とともに現時点では未定とさせていただきます。配当金額を決定した時点で速やかに公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,969,181	21,843,866
受取手形及び売掛金	※1 8,001,335	6,798,745
商品及び製品	3,891,131	3,962,537
仕掛品	389,937	472,936
原材料及び貯蔵品	554,829	539,537
その他	361,451	349,452
貸倒引当金	△9,045	△8,387
流動資産合計	33,158,822	33,958,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,579,672	4,858,865
減価償却累計額	△1,921,415	△2,270,626
建物及び構築物(純額)	2,658,257	2,588,238
機械装置及び運搬具	7,280,231	7,600,198
減価償却累計額	△6,239,303	△6,552,885
機械装置及び運搬具(純額)	1,040,927	1,047,313
工具、器具及び備品	3,374,597	3,537,537
減価償却累計額	△3,021,795	△3,138,166
工具、器具及び備品(純額)	352,801	399,371
土地	1,387,927	1,411,690
建設仮勘定	281,092	518,772
有形固定資産合計	5,721,006	5,965,385
無形固定資産		
ソフトウェア	209,223	197,345
その他	52,233	49,500
無形固定資産合計	261,457	246,845
投資その他の資産		
投資有価証券	1,985,186	1,381,026
繰延税金資産	98,826	286,891
その他	689,250	524,120
貸倒引当金	△2,350	△2,497
投資その他の資産合計	2,770,913	2,189,541
固定資産合計	8,753,377	8,401,772
資産合計	41,912,199	42,360,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 3,247,964	※1 2,914,965
電子記録債務	5,859,536	5,185,536
未払法人税等	457,473	416,486
賞与引当金	230,258	195,224
役員賞与引当金	61,500	31,200
その他	698,321	862,885
流動負債合計	10,555,055	9,606,298
固定負債		
繰延税金負債	9,381	7
退職給付に係る負債	571,662	607,760
その他	94,586	221,164
固定負債合計	675,630	828,932
負債合計	11,230,685	10,435,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,622,030	1,622,030
利益剰余金	27,254,263	28,954,967
自己株式	△1,506,012	△1,507,804
株主資本合計	29,195,952	30,894,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	521,023	104,201
為替換算調整勘定	506,529	457,992
退職給付に係る調整累計額	42,422	43,180
その他の包括利益累計額合計	1,069,976	605,374
非支配株主持分	415,585	424,989
純資産合計	30,681,514	31,925,228
負債純資産合計	41,912,199	42,360,458

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	39,457,167	35,905,452
売上原価	※6 29,651,072	※6 27,257,185
売上総利益	9,806,094	8,648,267
販売費及び一般管理費	※1, ※2 5,729,371	※1, ※2 5,382,328
営業利益	4,076,723	3,265,938
営業外収益		
受取利息	63,453	68,196
受取配当金	28,546	44,303
持分法による投資利益	44,370	38,177
作業くず売却益	50,266	36,241
補助金収入	19,834	32,407
その他	26,444	30,308
営業外収益合計	232,915	249,633
営業外費用		
支払利息	—	5,942
為替差損	62,738	52,962
開業費	46,560	52,537
その他	4,761	2,842
営業外費用合計	114,061	114,284
経常利益	4,195,578	3,401,287
特別利益		
固定資産売却益	※3 3,637	※3 3,306
投資有価証券売却益	5,400	125,071
補助金収入	1,500	66,200
特別利益合計	10,538	194,578
特別損失		
固定資産売却損	※4 550	※4 2,267
固定資産除却損	※5 1,195	※5 6,507
投資有価証券評価損	11,837	649
事業所移転費用	※7 6,916	※7 85,307
その他	—	1
特別損失合計	20,500	94,733
税金等調整前当期純利益	4,185,616	3,501,132
法人税、住民税及び事業税	1,241,460	1,071,009
法人税等調整額	△34,275	△50,266
法人税等合計	1,207,185	1,020,743
当期純利益	2,978,431	2,480,389
非支配株主に帰属する当期純利益	21,690	19,645
親会社株主に帰属する当期純利益	2,956,741	2,460,743



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	2,978,431	2,480,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△223,226	△416,228
為替換算調整勘定	△558,846	△45,108
退職給付に係る調整額	21,294	757
持分法適用会社に対する持分相当額	474	△593
その他の包括利益合計	※ △760,304	※ △461,173
包括利益	2,218,126	2,019,216
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,212,529	1,996,142
非支配株主に係る包括利益	5,597	23,073

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,825,671	1,622,030	24,952,207	△1,333,248	27,066,660
当期変動額					
剰余金の配当			△654,685		△654,685
親会社株主に帰属する当期純利益			2,956,741		2,956,741
自己株式の取得				△172,763	△172,763
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,302,055	△172,763	2,129,291
当期末残高	1,825,671	1,622,030	27,254,263	△1,506,012	29,195,952

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	743,776	1,049,282	21,128	1,814,187	413,116	29,293,964
当期変動額						
剰余金の配当						△654,685
親会社株主に帰属する当期純利益						2,956,741
自己株式の取得						△172,763
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△222,752	△542,753	21,294	△744,211	2,468	△741,742
当期変動額合計	△222,752	△542,753	21,294	△744,211	2,468	1,387,549
当期末残高	521,023	506,529	42,422	1,069,976	415,585	30,681,514

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,825,671	1,622,030	27,254,263	△1,506,012	29,195,952
会計方針の変更による累積的影響額			△7,325		△7,325
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,825,671	1,622,030	27,246,937	△1,506,012	29,188,627
当期変動額					
剰余金の配当			△752,714		△752,714
親会社株主に帰属する当期純利益			2,460,743		2,460,743
自己株式の取得				△1,792	△1,792
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,708,029	△1,792	1,706,237
当期末残高	1,825,671	1,622,030	28,954,967	△1,507,804	30,894,864

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	521,023	506,529	42,422	1,069,976	415,585	30,681,514
会計方針の変更による累積的影響額						△7,325
会計方針の変更を反映した当期首残高	521,023	506,529	42,422	1,069,976	415,585	30,674,188
当期変動額						
剰余金の配当						△752,714
親会社株主に帰属する当期純利益						2,460,743
自己株式の取得						△1,792
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△416,822	△48,536	757	△464,601	9,404	△455,197
当期変動額合計	△416,822	△48,536	757	△464,601	9,404	1,251,039
当期末残高	104,201	457,992	43,180	605,374	424,989	31,925,228

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,185,616	3,501,132
減価償却費	785,001	895,865
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,367	△35,247
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	10,500	△30,300
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△469	△580
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,684	34,803
受取利息及び受取配当金	△91,999	△112,499
補助金収入	△1,500	△98,607
支払利息	—	5,942
持分法による投資損益(△は益)	△44,370	△38,177
固定資産売却損益(△は益)	△3,086	△1,039
固定資産除却損	1,195	6,507
投資有価証券売却損益(△は益)	△5,400	△125,070
投資有価証券評価損益(△は益)	11,837	649
売上債権の増減額(△は増加)	184,470	1,198,965
たな卸資産の増減額(△は増加)	32,217	△139,434
仕入債務の増減額(△は減少)	97,129	△963,142
その他投資の増減額(△は増加)	87,060	49,322
その他	△44,741	41,656
小計	5,203,777	4,190,747
利息及び配当金の受取額	94,023	112,725
利息の支払額	—	△5,942
補助金の受取額	1,500	144,473
法人税等の支払額	△1,295,501	△1,144,887
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,003,799	3,297,116
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△524,586	△827,040
有形固定資産の売却による収入	3,972	9,178
無形固定資産の取得による支出	△6,612	△34,650
投資有価証券の取得による支出	△668,468	△8,634
投資有価証券の売却による収入	5,819	200,553
保険積立金の解約による収入	—	114,695
貸付けによる支出	△6,863	△2,811
貸付金の回収による収入	7,022	4,468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,189,716	△544,241
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△4,059	△79,281
自己株式の取得による支出	△171,960	△58
配当金の支払額	△654,685	△752,714
非支配株主への配当金の支払額	△3,128	△13,669
財務活動によるキャッシュ・フロー	△833,834	△845,724
現金及び現金同等物に係る換算差額	△344,486	△32,466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,635,761	1,874,684
現金及び現金同等物の期首残高	18,333,420	19,969,181
現金及び現金同等物の期末残高	19,969,181	21,843,866

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 14社

連結子会社の名称

オーハシ技研工業(株)

(株)オーハシロジスティクス

OHASHI TECHNICA U. S. A. , INC.

OHASHI TECHNICA U. S. A. MANUFACTURING, INC.

OHASHI NAKAHYO U. S. A. , INC.

OHASHI TECHNICA MEXICO, S. A. DE C. V.

大橋精密件(上海)有限公司

大橋精密件制造(広州)有限公司

広州大中精密件有限公司

大橋精密電子(上海)有限公司

OHASHI TECHNICA (THAILAND) CO. , LTD.

OHASHI SATO (THAILAND) CO. , LTD.

OHASHI TECHNICA UK, LTD.

台湾大橋精密股份有限公司

(2) 主要な非連結子会社の名称等

非連結子会社はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社の数 2社

持分法適用の関連会社の名称

(株)テーケー

(株)ナカヒョウ

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書(2019年6月25日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当連結会計年度より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に計上しております。

なお、この変更による当連結会計年度の連結財務諸表及び1株当たり情報に与える影響は軽微であります。

## (表示方法の変更)

## (連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「補助金収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた46,279千円は、「補助金収入」19,834千円、「その他」26,444千円として組替えております。

## (追加情報)

## (厚生年金基金の解散について)

当社が加入していた「東京金属事業厚生年金基金」は、2017年1月27日開催の代議員会の決議に基づき、2017年3月22日付で厚生労働大臣の認可を受け現在清算手続中であります。当基金の解散による追加負担額の発生は見込まれておりません。

## (連結貸借対照表関係)

## ※1. 連結会計年度末日満期手形

連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。

なお、前連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が前連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
受取手形	14,397千円	—千円
支払手形	20,373	—

## 2. 保証債務

連結会社以外の関連会社の金融機関からの借入に対して、次のとおり債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
(株)テーケー	221,318千円	280,634千円

## (連結損益計算書関係)

## ※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
荷造運賃	721,696千円	649,582千円
給与手当	1,961,688	1,910,420
賞与引当金繰入額	191,062	153,536
役員賞与引当金繰入額	61,500	31,200
退職給付費用	56,209	56,743

## ※2 研究開発費の総額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
一般管理費	42,489千円	40,695千円

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
機械装置及び運搬具	3,482千円	3,217千円
工具、器具及び備品	154	35
ソフトウェア	—	54
計	3,637	3,306

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
機械装置及び運搬具	—千円	2,267千円
工具、器具及び備品	550	—
計	550	2,267

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
建物及び構築物	—千円	3,440千円
機械装置及び運搬具	251	655
工具、器具及び備品	943	2,410
計	1,195	6,507

※6 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
	2,773千円	△7,211千円

※7 事業所移転費用

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社の英国連結子会社であるOHASHI TECHNICA UK, LTD.の事業所移転に関連し、今後使用見込みがなくなったリース資産の帳簿価額を回収可能額まで減額したことに伴う費用40,274千円が含まれております。

また、当社の国内連結子会社であるオーハシ技研工業株式会社の仙台工場を鈴鹿工場に移転統合することに伴う費用45,032千円も含まれております。

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△318,609千円	△446,127千円
組替調整額	—	△124,420
税効果調整前	△318,609	△570,547
税効果額	95,382	154,318
その他有価証券評価差額金	△223,226	△416,228
為替換算調整勘定：		
当期発生額	△558,846	△45,108
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	31,072	2,538
組替調整額	△690	△1,544
税効果調整前	30,382	993
税効果額	△9,088	△236
退職給付に係る調整額	21,294	757
持分法適用会社に対する持分相当額：		
当期発生額	474	△593
その他の包括利益合計	△760,304	△461,173



(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	16,240,040	—	—	16,240,040
合計	16,240,040	—	—	16,240,040
自己株式				
普通株式	1,372,670	120,849	—	1,493,519
合計	1,372,670	120,849	—	1,493,519

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加120,849株は、取締役会決議による自己株式の取得による増加120,000株、持分法適用会社である株式会社テーケーが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加149株、持分法適用会社である株式会社ナカヒョウが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加565株、単元未満株式の買取りによる増加135株であります。

## 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月26日 定時株主総会	普通株式	312,464	21	2018年3月31日	2018年6月27日
2018年11月6日 取締役会	普通株式	342,221	23	2018年9月30日	2018年12月4日

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	368,978	利益剰余金	25	2019年3月31日	2019年6月26日

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	16,240,040	—	—	16,240,040
合計	16,240,040	—	—	16,240,040
自己株式				
普通株式	1,493,519	827	—	1,494,346
合計	1,493,519	827	—	1,494,346

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加827株は、持分法適用会社である株式会社テーケーが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加164株、持分法適用会社である株式会社ナカヒョウが取得した自己株式(当社株式)の当社帰属分の増加623株、単元未満株式の買取りによる増加40株であります。

## 2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	368,978	25	2019年3月31日	2019年6月26日
2019年11月6日 取締役会	普通株式	383,736	26	2019年9月30日	2019年12月3日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの次のおり決議を予定しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	383,736	利益剰余金	26	2020年3月31日	2020年6月26日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
現金及び預金勘定	19,969,181千円	21,843,866千円
預入期間が3か月を超える定期 預金	—	—
現金及び現金同等物	19,969,181	21,843,866

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、グローバルサプライヤーとして主に自動車部品等の開発、製造並びに販売を行っております。国内においては当社と子会社並びに関連会社が、海外においては米州(米国、メキシコ)、中国、アセアン(タイ)、欧州(英国)、台湾の各現地法人が、各々の地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「中国」、「アセアン」、「欧州」、「台湾」の6つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	22,230,597	7,925,834	4,520,499	2,931,672	1,848,564	—	39,457,167	—	39,457,167
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,231,097	4,752	107,622	60,881	25	1,129,437	4,533,817	△4,533,817	—
計	25,461,695	7,930,587	4,628,121	2,992,553	1,848,590	1,129,437	43,990,985	△4,533,817	39,457,167
セグメント利益	2,012,051	864,639	605,575	466,781	62,669	54,584	4,066,301	10,421	4,076,723
セグメント資産	33,461,128	7,969,681	5,233,253	3,521,782	1,172,540	366,510	51,724,895	△9,812,696	41,912,199
その他の項目									
減価償却費	460,134	151,287	103,311	69,167	1,256	712	785,868	△866	785,001
持分法適用 会社への 投資額	232,010	—	—	—	—	—	232,010	—	232,010
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	346,092	104,932	34,801	85,494	1,809	—	573,131	—	573,131

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額10,421千円には、セグメント間取引消去2,473千円、たな卸資産の調整額7,948千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△9,812,696千円には、セグメント間取引消去△9,373,939千円、たな卸資産の調整額△474,270千円及びその他の調整額35,513千円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	20,093,332	7,406,116	4,305,433	2,803,125	1,297,445	—	35,905,452	—	35,905,452
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,795,357	2,168	93,567	49,589	—	953,331	3,894,014	△3,894,014	—
計	22,888,689	7,408,284	4,399,000	2,852,715	1,297,445	953,331	39,799,467	△3,894,014	35,905,452
セグメント利益又は 損失(△)	1,732,945	605,579	497,849	395,816	△79,635	43,662	3,196,218	69,720	3,265,938
セグメント資産	33,217,737	8,060,976	5,417,983	3,649,267	1,155,640	386,405	51,888,012	△9,527,553	42,360,458
その他の項目									
減価償却費	504,031	155,364	126,938	75,087	32,502	2,752	896,677	△811	895,865
持分法適用 会社への 投資額	265,897	—	—	—	—	—	265,897	—	265,897
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	474,224	179,405	307,829	175,995	208,305	3,474	1,349,235	—	1,349,235

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失(△)の調整額69,720千円には、セグメント間取引消去4,318千円、たな卸資産の調整額65,402千円が含まれております。
  - (2) セグメント資産の調整額△9,527,553千円には、セグメント間取引消去△9,196,898千円、たな卸資産の調整額△408,868千円及びその他の調整額78,214千円が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
22,196,756	6,516,509	4,387,407	2,904,890	3,451,602	39,457,167

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国別に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
3,206,290	1,298,706	543,244	662,618	10,146	5,721,006

## 3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
22,063,089	5,977,140	4,211,190	2,778,687	2,875,344	35,905,452

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国別に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	中国	タイ	その他	合計
3,134,835	1,265,858	639,146	805,277	120,267	5,965,385

## 3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載しておりません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額	連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
減損損失	—	—	—	—	40,274	—	40,274	—	40,274

(注) 「欧州」の金額は、当社の英国連結子会社であるOHASHI TECHNICA UK, LTD. の事業所移転に関連し、今後使用見込みがなくなったリース資産の帳簿価額を回収可能額まで減額したことによります。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	2,052円41銭	2,136円23銭
1株当たり当期純利益金額	199円02銭	166円87銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,956,741	2,460,743
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,956,741	2,460,743
期中平均株式数(株)	14,856,255	14,746,119

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は2020年5月15日開催の取締役会におきまして、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規程に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため

2. 取得に係る事項の内容

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| (1) 取得対象株式の種類  | 当社普通株式                   |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 210,000株(上限)             |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 300百万円(上限)               |
| (4) 取得期間       | 2020年5月19日から2020年9月18日まで |
| (5) 取得方法       | 東京証券取引所における市場買付          |

(自己株式の消却)

当社は2020年5月15日開催の取締役会におきまして、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしました。

1. 消却の理由

発行株式数の減少を通じた一層の株主利益の増進を図るため

2. 消却に係る事項の内容

- |               |  |
|---------------|--|
| (1) 消却する株式の種類 | 当社普通株式                                       |
| (2) 消却する株式の数  | 1,480,960株(消却前の発行済株式総数(自己株式を含む)に対する割合 9.12%) |
| (3) 消却予定日     | 2020年5月29日                                   |